

★ ☆ 第63回 富士見祭 UNITY～団結～ ☆ ★



去る10月27日(土)・28日(日)に第63回富士見祭が開催されました。63回目を迎える今年度の富士見祭のテーマは『UNITY～団結～』でした。先生方をはじめ、各部活動や団体と学生会が協力して作り上げた、初めて音楽部のライブをエントランスで行った他、クイズ形式のスタンプラリーも復活させました。また、校内の装飾にも例年以上に力を入れ賑やかな雰囲気を出すように意識しました。多くの人をまとめ、富士見祭の成功という1つの目標に向かって、一致団結して進んでいくことは決して簡単なことではありませんでした。しかし、このことが今後の人生においてかけがえのない財産になったことは確かです。連綿と受け継がれてきた伝統を引き継ぎながらも新しい風を吹き込んだ第63回富士見祭に実行委員長として携われたことを大きな誇りに感じます。最後になりましたが、第63回富士見祭をサポートしてくださった、先生方や学生部の方々、スポンサー、近隣の皆様に感謝申し上げます。

富士見祭実行委員長 4年 泉 雄太



平成30年 台風21号、北海道胆振東部地震

昨年5月から7月にかけて発生した西日本豪雨の被害がまだ癒えていない状況での、9月4日に西日本から日本を縦断した台風21号は25年ぶりの非常に強い勢力で上陸し、各地に記録的な暴風・大雨と高潮をもたらしました。日本歯科医師会の発表では青森県から高知県までの21府県に及んでいます。

また、9月6日未明に発生した北海道胆振地方を震源とする最大震度7の地震では、甚大な被害がでております。北海道の全域にわたり被災し、停電も発生したために多くの方が避難生活を余儀なくされています。

今回の災害により被災された地域の方々はもちろんのこと、北海道校友会会員の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

校友会本部では、9月6日に「日本歯科大学校友会平成30年北海道胆振東部地震対策本部」を設置し、同日に第1回対策本部会を開催し、本部長には近藤勝洪会長が就任し、状況の把握と今後の支援活動について協議いたしました。

会員の皆さまにさらなる被害の拡大がないことと、一日も早い復旧・復興がなされることを心よりお祈り申し上げます。

校友会本部では会員が被災されていないことを祈っておりますが、万一災害に巻き込まれた方がおられましたら、お知らせ(☎03-3261-8971)いただければ幸いです。

校友会会長 近藤勝洪

校友会からのご挨拶

今年目標

佐藤全孝(74回)

校友会常務理事



学生の皆様は新しい年を迎えて、今年目標をしっかりと決めましたでしょうか。また昨年目標は達成しましたでしょうか。

学生さんはまずその学年の学業をクリアして次の年に繋げることが大切だと思います。またクラブ活動等での活動成績の向上や、先輩後輩同級生などの人間関係の構築、そして人間形成の向上という目標があると、充実した一年を過ごせることができると思います。

また社会生活は、いつでもどこでも、人と人の繋がりで成り立ちます。人間関係の中で、あなた個人を認証する要素がいくつもありますが、特に重要なものとして、現在は本学の学生ですが、本学を卒業して国試に合格すると本学出身の歯科医師になります。そして校友会・歯学会に入会すると母校はあなたのホームグラウンドであり、校友会・歯学会はあなたのアイデンティティになることでしょう。

終わりに私の大切にしている言葉を皆様にお伝えしたいと思います。子供の頃は、成績も悪く融通がきかなかったが、不屈の意志でインドをイギリスから独立させたマハトマ・ガンジーの世界を変えた言葉から

「ゴールへ到達しようとの試みにこそ、栄光はある」

「明日死ぬかのように生きよ、永遠に生きるかのように学べ」

ぜひ各々の目標をしっかりと立てて充実した一年を過ごしてください！

校友会・歯学会入会オリエンテーション開催される

東京

日時：平成30年10月4日(木) 16:30～
場所：生命歯学部135講堂

6年生を対象にした入会オリエンテーションが開催された。参加した学生は約110名であった。ホームルームの枠を使用させていただいた関係で、最初にクラス担任添野雄一教授より、国家試験に向けての日程と心構えの話があった。まず、校友会藤井重壽副会長より挨拶があり、小倉陽子常務理事より校友会の説明があった。次に、歯学会志賀博副会長より、挨拶と歯学会の説明があった。最後に入会希望者に入会申込書を記入していただき、散会となった。クラス担任のホームルーム内で、校友会入会の意義の説明があったこともあり、例年より入会希望者が多かったように感じられた。



新潟

日時：平成30年12月6日(木) 14:30～
場所：新潟生命歯学部411講堂

12月6日(木)、新潟生命歯学部411講堂において、6年生を対象に「校友会・歯学会入会オリエンテーション」が開催された。学生63名が参加し、はじめに藤井重壽校友会副会長が、「校友会は約9000名の会員があり、都道府県すべてに組織がある。ぜひ会員になっていただきたいが、まずは目の前の国家試験を突破し、歯科医師になって欲しい」と6年生を激励した。その後、渡邊文彦歯学会会長より歯学会について、次いで徳田和弘校友会常務理事より校友会の説明がそれぞれ行われ、最後に入会申込書に記入し、入会オリエンテーションが終了した。



校友会主催ポストグラデュエート・コース

Aコース
【担当】 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 ● 菊谷 武
【開催日時】 平成30年7月5日(木) 9:00～17:00
【開催場所】 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
【演題】 オーラルフレイルの概念と対応
—口腔機能低下症に対する口腔管理—
【参加人数】 24名



Bコース
【担当】 生命歯学部歯周病学講座 教授 ● 沼部幸博 附属病院総合診療科 准教授 ● 小川智久
【開催日時】 平成30年7月21日(土) 10:00～17:00
【開催場所】 生命歯学部本館7階 臨床実習室、171講堂
【演題】 GTR法・エムドゲイン®
ゲル・リグロス®による歯周組織再生療法 —理論と実践—
【参加人数】 40名



Cコース

【担当】 生命歯学部歯科保存学講座 教授 ● 五十嵐 勝 新潟生命歯学部保存学第1講座 准教授 ● 北島佳代子
【開催日時】 平成30年9月2日(日) 9:00～16:00
【開催場所】 新潟生命歯学部 1号館2階マルチメディア臨床基礎実習室
【演題】 これから始めるマイクロスコープ診療
—マイクロエンド初級—
【参加人数】 15名



Dコース

【担当】 解剖学教室第一講座 教授 ● 佐藤 巖 小児歯科学講座 教授 ● 苅部洋行 附属病院顎関節症診療センター 准教授 ● 原 節宏
【開催日時】 平成30年9月29日(土) 10:00～17:00 平成30年9月30日(日) 10:00～16:00
【開催場所】 生命歯学部 講堂および解剖実習室
【演題】 小児から大人まで 歯科医院で取り組む痛みと動きのコントロール
—顎口腔顔面部に特化した筋膜組織の解剖実習付き2日間コース—
【参加人数】 27名



国家試験体験記

私は今年卒業し、日本歯科大学附属病院で臨床研修をしています。こんな風に学生生活や国家試験を乗り切った、というお話をすることで何かお役に立てれば幸いです。

2、3年生は初めて出会う単語や内容が多いので、ひたすらに暗記しました。授業プリントはミスプリントや補足が度々あるので、授業を聞いておかないと間違えて覚えたり自分で調べることになります。試験前は休み時間に友達と話して覚えるべき内容があるか、訂正はなかったかの確認をしたりしていました。

4、5年生の実習では知識が経験に変わり、

考える力が身についたと思います。臨床実習で診療の準備や片付けをすることで、治療に必要な器具や衛生管理などを考える力がつきました。国試の本番も先生はどうしていたか思い出して解いたので、先生の手技や患者さんへの説明をよく見ておくといいと思います。

6年生ははじめに参考書を科目ごとにぎっと一周読み、一通りの流れの復習と科目ごとの勉強の必要量を把握してから勉強を進めました。まとめノートが欲しかったのですが書き写し間違いが怖かったので、授業も参考書を開いて聞き、補足を書き足してまとめノートの代わりにしました。人によって向き不向きがあると思うので自分に合った勉強法を探すといいです。

私は用語の定義が曖昧なまま過ごしたため

に授業が進むにつれてよく分からなくなり、苦手科目となることが多かったです。学年が進むと単語の意味を問う問題は減ったので深く理解できていなくても流れでなんとなく正解できていましたが、6年になり模試などで問題の切り口が変わると正解できず苦労しました。早いうちにしっかりと基礎を作っておくと後々楽に勉強できると思います。

どの学年でも試験直前に本気で勉強できる環境を作れた人が勝ちだと思うので、勉強できない時期もせめて資料の保管はしておきましょう。皆さんの国家試験合格をお祈りしております。



附属病院
臨床研修歯科医
堀 夏菜子
(107回)

校友会・学生会主催 特別講義

演題：「歯科医師国家試験の現状と対策」 講師：麻布デンタルアカデミー 石黒 智彦先生（99回）

Tokyo 平成30年10月24日(水) 16:30～

場所：日本歯科大学附属病院 牛込ホール

47%。これは本学生が留年も浪人もせず、ストレートに国家試験に合格する率です。私立の雄と評される我が大学においては、少し寂しい値です。この現状を打破するために校友会の先生方のご協力のもと、麻布デンタルアカデミーで講師を勤めていらっしゃる石黒先生の講演を受講することができました。

私が講演を聞いていて印象深かったキーワードは「負けパターンを知る」です。勝者には実力や運といった様々な要素が関わっているのに対し、敗者には共通点が存在します。

その代表例が情報不足です。国家試験における情報不足とは、周囲そして自分自身の勉強状況を適切に把握できていないことを指します。情報不足の解決策としてはグループ学習を行い、自分の勉強の進行状況や方向性、知識の定着量を確認することがあげられます。

このように負けパターンには対応策があるので、負けない態勢を上手に取れるようになることが、国家試験の合格への近道となります。現在の国家試験は約3人に1人が歯科医師になれない難しい試験です。自分はなんとかできるだろうとぼんやり日々を過ごすのではなく、勉強を積み重ねて将来目指す医療を実現させるという、強い覚悟をもって日々を過ごしていくことが歯科医師になれる唯一の道だと、今回の講演で気が付くことができました。

生命歯学部5年 林田 尚斗



Niigata 平成30年12月6日(木) 16:20～

場所：日本歯科大学新潟生命歯学部 アイヴィホール

「頑張れば何とかできる」と思い、具体的にどう勉強すれば良いか策のないまま机に向かっていました。しかし、今回の講義でこの認識がいかに甘いのかを痛感することができました。石黒先生の講義は国家試験合格率から始まり経験者の具体例、国家試験の基準、最後に対策という内容でした。まず国家試験は、必須と各領域で一定点数を取れないと足切りとなるため、苦手科目を作らないことが大切ということ、臨床問題では登院実習で培った知識が武器になります。幸い、まだ登院期間であるため、再度治療の流れや器具等を確認し、国家試験を見据えた実習に取り組んで行きたいと思えます。

国家試験の対策において特に印象に残ったのは、「復習、情報収集、覚悟」についてです。闇雲に勉強するのではなく、タイミングと回数を意識して復習を行い、模試やグループ学習を通じて自分の習得レベルや勉強内容・量が妥当であるかをリサーチすることが大切だと知りました。

今回の講義で自分に足りないことがあらわとなり、国家試験に向けた具体的な作戦を立てるよい機会となりました。絶対、国家試験に合格し、歯科医師になるという覚悟を決めて勉強に励みたいと思えます。

新潟生命歯学部5年 福田 悠



こうゆう先輩 第16回

多くの方に支えられたからこそ

大田区 テクノポート・
デンタルクリニック勤務
高橋真夏 (97回)



正直に言って執筆依頼がきてからというもの、とにかく憂鬱で憂鬱でしかたがなかった。親族には文章を書くことがライフワークのような人ばかり…。しかし自分は、文章を書くことが昔から大の苦手なのだ。この「こうゆう先輩」の原稿も、依頼が来てから早1カ月、そろそろこの重い腰を上げなければ…。

さて、何について書こうかと考えても、誰にも負けないという人に自慢できるものが何もない。昔から何をやっても続かなかった。小学生は絵日記、あさがおの水やりに始まり、近年ではランニング、ヨガ、自転車通勤。そのかわり興味を持つことに対するハードルは低く、いろいろなことを広く浅くやってみる、でも続かない。なぜ続かないのかと考えてみたことはあ

る。自分は恐らく「意思が弱い人」なんだと思う。絵日記やランニングを続けられなくても実生活で困ることはないが、勉強、仕事に関しては意志薄弱では困るのだ。勉強をやらなければ学校を卒業できないし、国家試験にも合格できない。歯科医師になれない。晴れて歯科医師になれたあとも、勉強は続けなければいけないし、なんなら通勤もつらい。意思が弱いと、勉強も長い時間机に向かっていく割に進まない、朝は二度寝不可避だし、タクシーの初乗り料金が410円になってからは1メートル内ならすぐに乗ってしまう。こんな意思の弱い自分でもなんとか国家試験に合格し、大学院を卒業し、附属病院で約5年勤務させていただくことができたのは、引っ張って、導いてくれる友達・先輩方がいたからだ。

勉強しながら愚痴を言い合える友達のおかげで国家試験に合格できたし、卒業論文のための研究データのまとめかたに途方に暮れたときは、指導医である松野智宣先生に力強く引っ張っていただき、さらには講座の枠を越えた多くの先生や、校友会の先輩たちにも助けをいただいた。附属病院に採用していただ

てからも、慣れない臨床に加え、教育、研究、学会発表を行わなければならない環境に、意志薄弱の私は爆発寸前の大ピンチだった。しかしそれを見抜いた所属長のムチと、愚痴を聞いてくれる友人達のおかげで、今年始め諸事情により退職するまで雇用を継続していただき、今思えばこの5年間は厳しくも楽しく過ごすことができた。すべて、自分一人では成しえなかったことであり、こんな自分に関わってくださった方々に今でも毎日感謝している。

なぜこんなことを学生の皆さんにお話ししたかと言うと、こんな人でも周囲の助けでやっていけるんだな、こうゆう先輩もいるんだなと感じてもらいたかったからである。

今回こんな意志薄弱の自分にも、わずかだが進歩が見られた。これまで締め切りがあるものはほぼ前日からようやく作業を始めてきたが、今回は1週間弱前に手を付け始めた。意思が強い方には鼻で笑われる進歩だが、意思弱仲間の方にはこれがいかにすごいことかわかっていただけると思う。

どこかでお会いすることがあれば、自分も仲間、とお声がけいただけると幸いです。

KOYU Quiz

Q. 矢印は分泌顆粒です。
この中にある酵素は何でしょう？

ヒント：唾液に存在する最も活性が高い酵素です。



耳下腺唾液腺

お詫びと訂正

日頃よりKOYU Times をご愛読いただきまして誠にありがとうございます。KOYU Times 23号のKOYU Quizの解答および解説に誤りがございました。読者の皆様には誤解と混乱を招いたことを深くお詫び申し上げます。以下に訂正箇所をお知らせいたします。

乳歯列には空隙型と閉鎖型がありますが、空隙型は将来の永久歯列排列に有利ということであって、正常ということではありません。正確には「空隙があるのが正常」ではなく、「空隙があっても正常」とするのが正しいと思われます。従ってQuizの乳歯列はどちらとも正解と言えます。今後も皆様楽しんでいただける冊子づくりに努めてまいりますので、ご意見や感想をお聞かせいただければ幸いです。

埼玉県人会開催の報告

平成30年10月11日(木)に池袋 東京芸術劇場の『AL TEATRO』にて埼玉県人会を開催いたしました。校友会からは小谷田宏先生(61回)、渡辺裕先生(68回)、栗山聡先生(70回)、渡沼敏夫先生(71回)、松崎俊哉先生(76回)、学内からは小川智久先生(82回)をはじめ6名の先生方にご出席いただきました。在校生は19名が参加し、計31名の県人会となりました。

初めに小谷田先生と小川先生から開会のご挨拶、乾杯のご発声を篠原健一郎先生(85回)よりいただきました。例年とは異なり、会場であるレストランを貸し切ることができたため、会話も弾み、より一層先生方との親睦を深めることができました。記念撮影を行なったのち、非常に打ち解けた雰囲気の中、多くの先生方が二次会へと移動され、遅くまで楽



しい時間を過ごすことができました。

5年生となり、病院実習に臨む立場となつてから何う先生方とお話は、私たち学生にとって貴重な機会であり大変有意義でした。この場をお借りして感謝するとともに、これからも埼玉県人会が盛大に開催されますことを心よりお祈り申し上げます。

生命歯学部5年 新井修平



日本歯科大学校友会 Limited Attendance Seminar
学術フォーラム2019
 平成31年2月24日(日) 日本歯科大学 生命歯学部 3F・7F

講演	テーブルクリニック
<p>講演#1 131講義 9:30-11:10 成人歯痛が実証した 小谷田 宏先生</p> <p>講演#2 132講義 9:30-11:10 認知と口腔機能に及ぼす小児の歯科的対応 ～子どもも上手に治療するためのヒント～ 松崎 俊哉先生</p> <p>講演#3 133講義 13:20-15:00 習得確率それとも骨髄炎? ～知っておくべき事- 渡沼 敏夫先生</p> <p>講演#4 134講義 13:20-15:00 口腔顎顔面領域におけるマルチモダリティイメージングの有用性-臨床的経験からの教訓 新井 修平先生</p> <p>講演#5 135講義 15:10-16:50 在宅医療の3年目の歩み 高田 正典先生</p>	<p>TC1 臨床実習 9:30-11:10 (演義20分) マンタラスプアランチャーの手毛はどこ! 長谷部 健一先生</p> <p>TC2 臨床実習 13:20-15:00 (演義15分) プレパレーション習得～CAD/CAM時代の全てを自動制御で実現せよ! 長谷部 健一先生</p> <p>TC3 臨床実習 15:10-16:50 (演義30分) オパールエッセンスフース35%～新製品 オフィスホワイトニング材料の臨床～ 石川 明子先生</p>
ランチョンセミナー	<p>131講義 12:00-13:00 演義 30分 ドライマウス稼働による口腔乾燥低下へのアプローチ 伊藤 健二先生</p> <p>132講義 12:00-13:00 演義 30分 口腔内スキャナーは臨床で何ができるのか 小倉 善先生</p>

ポスターセッション
 136講義 11:15-11:50
 137講義 11:15-11:50

ミニランチョンショー: 9:00-17:00 3F 132講義: 134講義

詳細は校友会ホームページを参照してください。
 下記QRコードから校友会ホームページにアクセスできます。
 ※学生の皆様は無料で参加できます。

図書館からの
 推薦図書

開催のお知らせ

東京・新潟をつなぐ会 in 栃木2019

開催日
 平成31年3月24日(日)
 12時より

開催場所
 栃木県宇都宮市
 JR宇都宮駅(西口)
 チサンホテル宇都宮1F

主催
 栃木県日本歯科大学
 校友会
 会長 佐川徹三

※栃木県出身の両学部学生
 さんの参加をお待ちして
 います。

東京 娯楽雑誌コーナーの紹介

今回は当館で閲覧できる娯楽雑誌の紹介です。歯学を中心とした多くの学術雑誌を所蔵している当館ですがカウンター横の新聞・娯楽雑誌棚には「栄養と料理」「日経パソコン」「文藝春秋」「正論」「National Geographic」など、一般雑誌があるのをご存知でしょうか。学術ジャンル以外の歯学・医学に関わる不定期刊行物や「デンタルビジョン(歯科News&Topics)」「Japanese scientists in

science(サイエンス誌に載った日本人研究者)」のような、気軽に読むことのできる雑誌が配架されることもあります。貸出もできますので試験の合間に息抜きとして、利用してみてください。

●図書館開館情報 開館情報はQRコードから閲覧ください。



新潟 さあ! どうしよう? 対応に困る患者さんたち

著者: 岡田智雄

出版社: ヒョーロン 出版年: 2017 請求記号: D9-O
 登録番号: 000136894

「日本歯科評論」連載を単行本にした書籍です。歯科医に向けて、難しい患者・困った患者への対応の基本から、症例別の対応ポイント、精神疾患・パーソナリティ障害患者の対応ポイント、歯科で

できる治療・医科との連携のポイントまでを解説しています。「対応に困る患者」によるストレスの軽減に役立つ一冊です。

●図書館開館情報 1月～3月の開館時間
 平日 9:00～20:00 土曜日 10:00～17:00
 ※3月1日(金)～4月4日(木)は9:00～18:00
 土曜日閉館 2月16日(土)～4月6日(土)

診療室での物語

カルテ No.21 ドクターヘリで 入れ歯を治したい



小平市開業
 柏木敏男
 (76回)

「空を自由に飛びたい、空中で停止し地上を見てみたい。」皆さん一度はこんな夢を見たことがあるのではないのでしょうか。

そんな気持ちを持っていた私の背中を押したのは、東日本大震災です。陸上の輸送路が断たれあちこちに陸の孤島と呼ばれる地区ができ、そこに防災、自衛隊、警察、消防のヘリコプターが人や物資を運んでいる映像がテレビに映し出されていました。

ヘリコプターは飛行機と違い、ある程度の空き地があれば離着陸できます。3.11の震災以降、航空法の一部改正があり民間機も事後申請で避難所への離着陸が大規模災害が発生した際は認められるようになりました。

義歯を利用している高齢者によっては夜間義歯を外し離れた場所に保管している方がおられます。そのため今回の震災でも義歯の装着を忘れて非難し、避難所において食事がとれず、栄養失調という事例が発生いたしました。夜間の緊急災害時は義歯を装着、もしくは所持しての避難は高齢者においては難しい方もおられます。

実際3.11東日本大震災においては自衛隊歯科の発表では治療を必要とされた患者さんのうち6%が義歯の紛失とのことでした。

一般医療の提供は防災、消防、自衛隊ヘリによる患者の移送、および医療の提供がスムーズに行なわれると思います。しかし義歯の紛失はす

ぐに影響がないため忘れられがちですが、気がついたときには最悪の事態を招きかねません。

国内民間所有のヘリコプターで最も多いのは米国ロビンソン社のR22という機種です。この機種は2人乗りのため、副操縦士もヘリコプターライセンス所有が望ましい(機長に何かあった場合)と思われます。ここで歯科医師が災害時、避難所へ、ヘリコプターの操縦(もしくは副操縦士として同乗)を行い緊急援助物資の搬送と同時に即時義歯(その場で義歯を作る)の作成ができればこのような事例を一つでも減らすことができます。

また歯科治療は歯科医師がいても歯科器材・材料等がないとできません。避難所に校友がいた場合、簡易歯科器材・材料の提供ができればお役に立てると思います。

こんな理由で、自家

用回転翼機のライセンス所得を目指すことになりました。

訓練とはいえ、晴れた日に、日本の上空を飛ぶのはとても気持ちがいいです。

一度上空に上がると関東平野を一望できます。翼をもった鳥になったような気持ちとはこのような感じでしょう。

現在、訓練時間100時間を超えました。あと少して回転翼(ヘリコプター)操縦免許所得です。ぜひみなさんも将来、歯科医師になった際は、同じ志をもって一緒に空を飛びませんか?



校友の 歴史の重さ 手渡して 頼むぞ後輩 母校の未来 伝統を守ってゆきます 我々も 富士見・浜浦 熱き心で

